

特集

超高齢者循環器診療の術
—先生のお悩みはなんですか?—

企画・構成／原田和昌



診る

- 1 治療につながる老人性アミロイドーシス(野生型トランスサイレチンアミロイドーシス)の早期診断はどうすればいいのか —野生型トランスサイレチンアミロイドーシスの診断のアルゴリズムと治療薬タファミジス(ビンダケル®)に関する医療経済面も含めて— 佐野元昭 …… 4
- 2 CKD合併急性心不全ではうっ血とWRFのどちらを重視するか? 森 建文 …… 10
- 3 心不全の貧血はどう治療する? 加賀谷 豊 …… 17
- 4 認知症と循環器病の深い関係 猪原匡史 …… 23
- 5 がんを合併した循環器疾患について知っておくべきこと 石田純一 …… 29



識る

- 6 CKDが循環器疾患を引き起こす機序は? 機序に基づく治療は? 常喜信彦, 田中友里 …… 34
- 7 超高齢者循環器疾患患者のポリファーマシーの対応 小島太郎, 秋下雅弘 …… 39



治す

- 8 超高齢者に多いHFpEFの薬物治療は? 今村輝彦 …… 45
- 9 超高齢心不全患者に対するGDMTは何歳まで行うべきか?
生命予後とADLのどちらを重視すべきか, 在宅ではどうすべきか? 吉川 勉 …… 50
- 10 **Expertise** TAVIは何歳まで行う? 超高齢者に対するTAVIの適応 小張祐介, 林田健太郎 …… 57
- 11 超高齢者の心房細動で抗血栓治療を中止することができるか? 岡田 靖, 矢坂正弘 …… 64
- 12 **Expertise** 機能性MRのMitra Clip®後の薬物治療はどうあるべきか? 片岡明久 …… 68